

第 78 回 (H26 年度第 3 回) MT 委員会議事録

日時: 2014 年 6 月 18 日 13:30–14:25

場所: RIBF 棟 2F 小会議室

出席: 酒井^a(委員長)、延與^{a,†}、福西^a、加瀬^a、久保^a、森本^a、奥野^a、上野^a、上坂^a、上蓑^a、若杉^a、羽場^{a,†}、吉田光^{a,†}、田中^{a,†}、吉田敦^{a,†}、米田^a

欠席: 阿部^a、上垣外^a、宮武^c、櫻井^a、下浦^b、山口^b、今井^{d,†}、森田^{a,†}、本林^{a,†}、岸本^{a,†}

^aRNC / ^bCNS / ^cKEK / ^dRIBF-UEC / [†]Observer

(順不同・敬称略。以下同様)

【報告】

1. SRC-BigRIPS MT実施状況(米田)

SRC-BigRIPS 使用の MT の実施状況について報告があった。⁷⁰Zn の実験を 6/7 まで実施し、その後²H に切り替えて実験を実施中であること、CGS の故障から復帰後の MT スケジュールを以下のように再設定したことが報告された。

NP1306-SHARAQ3R(Michimasa) (復帰後分)	6/3 9:00 - 6/7 9:00
NP1306-RIBF54R1(Itahashi)	6/12 9:00 - 6/22 21:00
NP1112-SHARAQ08(Dozono)	6/26 9:00 - 6/30 9:00

2. RILAC 単独実験、AVF 単独実験日程変更(米田)

CGS 故障によるスケジュール変更に対応するため、RILAC 単独実験、AVF 単独実験のスケジュールを以下のように変更したことが報告された。

RILAC 単独	変更前	変更後
NP1307-RILAC15-02(Haba)	5/31 9:00 – 6/5 9:00	6/22 9:00 – 6/27 9:00
NP1312-RILAC17-01(Kaji)	6/7 9:00 – 6/14 9:00	6/12 9:00 – 6/19 9:00
NP1312-RILAC17-02(Kaji) (conditional)	6/17 21:00 – 6/24 21:00	7/1 21:00 – 7/8 21:00
AVF 単独	変更前	変更後
RI0702-AVF04(Haba)	6/29 9:00 – 7/1 9:00	7/5 21:00 – 7/7 21:00
ML1101-AVF32(Yokoyama)	7/5 21:00 – 7/7 21:00	9/20 9:00 – 9/22 9:00

3. RIBF 加速器運転報告(福西)

SRC-BigRIPS 実験へのビーム供給状況について報告があった。6/7 まで供給した 345 MeV/u の⁷⁰Zn については、供給率は延長分を含めて 97% であったこと、平均ビーム強度は CGS 停止前が 97 pnA、停止後が 110 pnA であったこと、最大強度は 120 pnA であったことが報告された。その後の 250 MeV/u の²H に関しては、実験グループの要求によりエミッタンスと運動量広がりを経って供給しており、強度は約 50 pnA であることが報告された。

4. 1次ビームをSRCから実験室に通す際の下流実験室立ち入り制限について(田中)

安全業務室より、1次ビームをSRCから実験室へ通す際の下流実験室への立ち入り制限を開始することが報告された。複数の過誤が重なり誤って大強度の1次ビームを実験室に照射した場合でも被曝事故を避けるための措置で、照射室と立ち入り禁止となる区画の関係、放管システムへの1次ビームモードの導入とその方法などの案が提示された。今後、関係各所と相談しつつ具体的な導入案を作成し、夏に放管システムに組み込む方針であることが説明された。

5. PAC進捗状況(米田)

PACの進捗について以下の報告があった。

- ・ 14th NP-PAC(6/27-28 開催):
課題申請は合計 24 件。申請日数の合計は 245 日 (User Time 219 日+BigRIPS 調整 26 日)。
うち SRC-BigRIPS の課題は 16 件 144 日 (User Time 118 日+BigRIPS 調整 26 日)。
- ・ 11th ML-PAC : 次回検討中
- ・ 4th In-PAC : 8/7 に開催予定。

【議題】

1. 前回議事録承認(酒井)

2. 有償利用マシンタイムの割り当てとビーム試験(吉田敦)

マシンタイムの有償利用の申し込みがあったことが報告された。AVF+RRC で実験ポートは E5A、 ^{84}Kr 70MeV/u を 3.5 日間、 ^{40}Ar を 1.5 日間の利用で、10 月の第 1 週に実施予定。確実に実施していただけるように、7/15 の生物照射実験後に数時間ビーム試験を実施したい旨希望があり、承認された。また、今後の有償利用マシンタイム実施の場合にも確実に実施していただけるよう必要に応じて MT 配分などで配慮すること、頻度は半年に一度程度を想定するがもっと頻繁に申し込みがある場合には改めて対応を検討することを確認した。

3. 次回以降 MT 委員会の日程

- 次回 MT 委員会は 7/15(第 3 火曜日)10:30-で調整する。
- 次々回 MT 委員会は 9/24(第 4 水曜日)10:30- で調整する。

(以上)